

令和4年7月教育委員会会議議事録

1 開催日時及び場所

令和4年7月27日（水） 午後 1時14分～午後 2時30分
中土佐町庁舎 階

2 出席者

教育長	岡村 光幸
教育委員	1番委員 濱田 貴代
	2番委員 中沢 建夫
	3番委員 高橋 雅人
	4番委員 下村 麻衣子
事務局 次長	多田 昭介

3 議事録

開会

(岡村教育長) それでは、予定の時間より少し早いですけれども、皆さんおそろいになりましたので、ただいまより7月定例教育委員会を始めます。よろしくお願ひいたします。

日程第1 前回会議録の承認

(岡村教育長) まず、日程第1、前回会議録の承認についてを議題といたします。お手元に前回の議事録があると思いますが、訂正、ご意見等ございましたらお願ひいたします。

(岡村教育長) それでは、ご意見等ないようでしたら承認に移りたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) 前回会議録は、原案のとおり承認していただけますでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) ありがとうございました。

前回会議録は承認されました。

日程第2 本会議録署名人の指名

(岡村教育長) 日程第2、本会議録の署名人の指名についてですけれども、今回は濱田委員と高橋委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) それでは、本会議録の署名人は、濱田委員と高橋委員に指名をいたします。

日程第3 報告

(岡村教育長) 日程第3、報告に移ります。

2ページをお開けください。

まず、日程第3の1、行事等報告につきまして報告します。

7月7日、第2回地教連教育支援部会が佐川町でありました。

7月8日、令和4年度高岡地区市町村教育委員夏季研修会が同じく佐川町でありました。参加された委員の皆さん、本当にありがとうございました。

それから、7月11日、町内小中学校、保育所の訪問を行いました。長時間にわたりましたけれども、本当にありがとうございました。

それから、7月12日、定例校長会。

7月19日、6月定例議会第1回臨時議会がありました。教育委員会の分と、それから補正予算につきましては、原案どおり可決をされました。

それから、7月19日、久礼中学校の終業式、7月20日、そのほかの小学校、中学校の1学期の終業式がありました。

7月23から25日、幕別町と中土佐町の交流事業がありまして、幕別町の6年生15名が本町に来ていただきました。大野見の青年の家で宿泊を行い、天気はすごく良く気温も高かったんですけども、大野見で宿泊をしていただいたので夜は寝やすかったということと、源流太鼓の演奏、よきこい踊りの披露で歓迎し一緒に踊っていただいた幕別町の児童がすごく喜んでいました。それから夕食はバーベキューを行いました。

それから、翌日は「ど久礼もん」のたたきの体験とか、避難タワーの見学、道の駅での買物、それから午後が大野見へまた上がって、天満宮のキャンプ場での水遊びをしました。ここにはまた久礼、それから大野見の子供も参加していただいて交流を深めました。すごく喜んでくれました。

最終日の朝、青年の家でお別れ式を行いました。午前中に桂浜で龍馬像に会っていただいて桂浜水族館を見学しました。ここも餌やりをするなどしながらすごく喜んでくれていました。それから、その後高知大学の海洋コアセンター、前にもちょっとお話ししたかもしれません、世界で3か所しかない海洋コアの貯蔵と研究を行っている大きなセンターです。

(中沢委員) どこにあるんですか。

(岡村教育長) 高知空港のすぐ横。高知空港のはす向かいに高専がありますよね。

(中沢委員) あります。

(岡村教育長) その高専のさらにはす向かい。だから同じ空港側なんですけれども、そこに高知大学の農学部がありますけれども、その奥の端にあります。世界中の科学者が来て研究をしているところです。これぐらいの大きさのパイプで、海底のコアを採取して、普通の保存は4度Cの部屋で保存して、永久に保存する部分はマイナス20度で保存しています。そのマイナス20度の部屋も入れてくれて、すごく寒かったですけども、幕別の子供たちも冬はマイナス25度ぐらいになるときがあるということなのですが、半袖でマイナス20度の世界に入ったのは多分今回が初めてだろうというふうに思います。結構難しい内容で心配していたんですけども、すごく興味を持って見てもらっていました。1人でも2人でも、将来的に高知大学へ来てもらえるとか、あるいはそういう科学者になってもらえたならうれしいなというふうに思いました。

研修は、予定どおり無事終了しましたが、空港を出発する直前に帯広の空港が突然閉鎖になりました、高知から羽田までは行けるけれども、羽田から帯広には行けないということになってちょっと大騒ぎになってしまいました。原因も全然表示してくれていませんでした。その後分かったのは、練習機が帯広の空港の滑走路をオーバーランして滑走路が一時閉鎖になったということで、無事片がついて滑走路が使えるようになりました。1便だけ欠航になったんですけども、そのほかの便は出たので無事帰ることができましたということです。けがとか病気もなく、全員元気に帰っていただきました。

それから、2番、行事等予定ですけれども、今週7月28日に町内の水泳記録会があり

ます。これは、今、感染者数が増えましたので、保護者の参観はなく、無観客で行います。

それから、7月30日、町の弁論大会が啓発センターであります。これも先ほど言いましたけれども、観客を絞って、1発表者について2名までという形で行いたいと思います。学校関係者は管理職と学級担任又は担当ということにしております。

それから、8月3日から6日まで、今度は中土佐町の小学生5、6年生15名ですけれども、幕別町に行くことにしています。特に状況の変化がない限り、この事業は実施をします。今のところ、参加者とか参加者の家庭から問合せ等はありません。

それから、8月8日から15日まで、町内の小中学校の閉学日になっております。

それから、8月8日、上ノ加江の中学校の地元説明会ということで、上ノ加江中学校の跡地を利用したい企業の説明会を行うということです。先ほど6月議会の話をしましたけれども、6月19日の議会で上ノ加江中学校の廃校議案が可決されましたので、正式に上ノ加江中学校は廃校ということで、近々町の一般財産ということになる予定です。

それから、8月13日、14日、町内の小学生の招待野球大会を予定しておりましたけれども、これは他の市町村からの交流になるということで中止をしております。

それから、8月25日、町人教の夏季講座が人権啓発センターであります。講演会の予定をしておりませんので、また興味のある委員さんは参加も可能ですので、よろしくお願ひいたします。

それから、8月26日に計画をしておりました四国ブロックの町村教育長会、これは高知大会だったんですが、これも中止となっております。

以上、主な行事の予定です。

行事報告、行事予定等についてご質問はございますでしょうか。

(中沢委員) 幕別町ってどこら辺にあるんですか。

(岡村教育長) 北海道の中心にある日高山脈の近くです。

(中沢委員) 日高山脈ですか。

(岡村教育長) 日高山脈の東側の広い平地のところです。

(中沢委員) 大体分かってきました。

(岡村教育長) 帯広市のすぐ隣になります。帯広市があつて幕別町があつて、ワインで有名な池田町がその隣にあるということです。

(中沢委員) 完全な内陸部。

(岡村教育長) そうです。

(濱田委員) 寒いところですよね。

(岡村教育長) もう結構寒いし、地平線が見えるイメージ。フランスへ行ったことがあるんだったら、もうフランスの農地と同じような感じ。もうそっくりです。

(中沢委員) あれも一緒なのね、緯度とか。

(岡村教育長) そうですね。なだらかな丘陵があつて、一つ一つの畑がとても大きくて。

(濱田委員) 大きいですね、畑が。

(岡村教育長) そう。コンバインのロータリー部分がこの部屋の長さぐらいある。それで一気に麦をガーッと刈っていきますので。

(中沢委員) 北海道って広いんだねえ。

(岡村教育長) 広いです、はい。めちゃくちゃ広いです。

(濱田委員) やっぱり広いですね、北海道は。

(多田教育次長) 後で、地図を持ってきます。

(下村委員) 小学校の参加者の人たちから聞いたんですけども、交流事業、子供たちも参加を希望している子がすごい多かったらしいんです。今回、その抽選を3回ぐらい

やり直しをすることになったって言っていたんですが。

(岡村教育長) やり直しではなく、そうですね、最初募集したときワクチン接種を条件にしておったんですけども、ワクチンに対するいろいろな考え方やまだ信頼性のこととかって、その条件は、のけました。それで抗原検査に変えました。それでまず募集段階でちょっとつまづきました。それ以降はないんですけども、あとは抽選された児童でキャンセルが出てですね、それでさらに再抽選が2回ほどありました。

(下村委員) そうですよね。何かキャンセルになった学年じゃない学年から出たので、その学年の子たちは自分たちが行けるんじゃないかという期待があったということも言っていたので。わかりました。

(岡村教育長) そのほか行事等の報告、行事予定についてご意見とかご質問ございませんか。

よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) それでは、日程第3、報告を終わります。

日程第4 承認

(岡村教育長) 続いて、日程第4、承認に移りたいと思います。

1 区域外就学の承認について

(岡村教育長) まず、1番、区域外就学の承認についてを議題といたします。

事務局、お願ひします。

(多田教育次長) 資料3ページから6ページまでをお開きいただきたいです。

この承認につきましては区域外就学の承認ということで、4ページをお開きください。

中土佐町立の久礼小学校のほうへ区域外通学の申請が上がっておりました。子供さんのお名前は〇〇〇〇さん、久礼小学校の3年生です。申請内容は須崎市の浦ノ内小学校から区域外通学の申請ということになります。

本来なら、この定例の教育委員会に諮った後に、承認をいただいて通学ということを認める形になろうかと思いますが、今回時間的に余裕がなく、子供さんを早く学校へ通学させることを優先させていただき、すみません、今回、承認という形の部分の中で提案をさせていただいているところでございます。内容等、ご確認していただき、ご質問等ございましたらよろしくお願ひいたします。

(岡村教育長) 区域外就学の承認について、今、説明がありましたけれども、ご質問等はございますか。

(岡村教育長) 区域外就学の承認について、ご質問等ございませんか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) ありがとうございます。

1番の区域外就学については、承認されたものといたします。

2 令和4年度優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進にかかる文部科学大臣表彰の推薦について

(岡村教育長) 2番、令和4年度優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進にかかる文部科学大臣表彰の推薦についてを議題といたします。

(多田教育次長) すみません。資料としてはおつけできていませんので、お手元の

ほうに別紙で配付させていただいております。こちらのほうが資料になります。

(岡村教育長) 文部科学大臣表彰ということもありまして、これを推薦してほしいという依頼もあって、本町でその推薦の選考委員会というのを開く必要があります。このためにわざわざ選考委員会を開くわけにいかないので、議会に次いで大きなこの定例の教育委員会の場で議題として承認をいただくとして、この今日の定例教育委員会を選考委員会の選考委員、皆さんも選考委員としてこの承認をお願いしたいということです。

中身については、大野見地区です。保育園、小学校、中学校、大野見の保小中がこの運動をずっとやってきています。推薦の団体としては大野見地区保小中連絡会としています。

中身につきましては、裏面の⑨「早寝早起き朝ごはん」運動等の活動の実践内容と、できるだけ具体的にということですので、アからエまで書いています。結構初めて聞くような活動もあるかもしれません、アのところにあるように、健康生活アンケート、それからステップアップ朝ごはん、それからかむかむ、要するにかむ力、その調査とか、朝ごはん教室、それから長期休業中のチャレンジ、サマーチャレンジといいますけれども、そういうしたもの、それから保育への出前食育、それから、そういう活動でこの文部科学大臣表彰の推薦をしたいというふうに考えています。活動の成果だとか地域への普及状況はそこに書いてあるとおりです。

10番の推薦理由、ここだけ読ませていただきます。

中土佐町では、子供たちが学びに向かう姿勢の基礎となる体づくりと環境づくりのため、運動と食育に関する実践の積み重ねを大切にしている。そこで、大野見地区では、子供の実態を把握し、望ましい成長を促すため、保育所から中学校までの15年間を見通し、保育所、小学校、中学校が連携の強化と発達段階に応じた系統的、継続的な教育を長年にわたって推進している。食育の中でも、特に朝食について、アンケートを基に課題に対して子供たちの主体性の伸長につながる取組を年々積み上げ、成果が上がってきてている。今後、取組の継続により、さらに朝食に関するよい結果が得られ、生活リズムの改善が学校での学ぶ姿勢の土台づくりの強化へつながることが期待できると考えている。こういったことで推薦を考えています。

この文章については、もうちょっと何人かの目を通して、ちょっと変えるかもしれませんけれども、こういった内容です。選考委員の職名及び氏名ということで、教育長、次長、それから教育委員、皆さんのお名前をここへ選考委員として載せさせていただいております。

提案のほうは以上です。

何かご質問等がございましたら、お願いします。

はい、お願いします。

(下村委員) この活動期間というのは、活動開始は2018年ということなんですが、2018年から23年の4月までの活動を表彰してもらう、推薦するということなんですか。

(岡村教育長) いえ、令和3年度、2021年度までです。

(下村委員) 2021年度までですか。

(岡村教育長) はい。で、令和4年度の表彰になるということです。

実際は、ずっと前から本当はやっているんですけども、こういう系統立てた資料等が残っているのはこちら辺ということで、相当前から。何で2018年の4月にしたのかというと、自分が就任したのがここなんです。私が教育長になってから、明確に食育とか体づくりと打ち出したので、ここからということにしたんです。

(下村委員) これは、データとかそういう数字的な目標ではなく、活動を頑張っていますというこの取組を推薦するのですか?

(岡村教育長) それもありますけれども、実際のデータもこれの裏面の活動内容の1、

2、3、4、5、6、7つぐらいについてはさらに詳しい資料を、それぞれ資料1、資料2、資料3といつて、それぞれについて資料をつけています。今日、ちょっと持ってきていないんですけども。

(下村委員) はい。

(岡村教育長) 相当な活動もしているし、同じ朝食の中でも、副食を必ず取るというか、そういうこと、それからよくかむこと、それを去年からかむことに着目していますけれども、それまでは栄養とかということですべてやってきたんですけども、やっぱり歯の大切さというのをちょっと意識して取り組んでいます。

(下村委員) この活動は継続して今後も続けていかれるんですね。

(岡村教育長) そうです。これからも継続して、もちろんやっていく予定です。

やっぱり、下村先生がおいでますけれども、大先生、下村稔先生がおったときから、私がちょうど研修指導員のときに、教育委員会におけるときにフッ素洗口を始めました。そこからずっと継続しております、最近は、ほとんど虫歯の子供がいません、町内で育った子供は特に。転校してきた子供は虫歯いっぱいというのはありますけれども。ちょっと若先生のほうは商売がやりにくくなつたかもしれないんですけども、患者がおらんので。

(濱田委員) 高岡郡の中でもトップクラスですね。

(多田教育次長) トップクラスです。

(岡村教育長) もう何回も学校表彰を受けています。当然、大先生も何回も高岡地区も県も表彰を受けていますし、文部科学大臣表彰も受賞されています。

(濱田委員) フッ素やり出して。

(多田教育次長) そうです、フッ素の先進地。

(岡村教育長) 自分が文部省の派遣でヨーロッパに行ったときに、ちょうどデンマークに行ったんですけども、デンマークなんか学校に1人、歯科医師がおるんです、歯医者さん。だから、いかにああいう福祉先進国で歯を大事にしているかということです。だから日本、たまたまその時期と私の行った時期とこの下村先生が始めた時期が重なつたものですから、私も意図的に学校では推進をしてきました。全然、やっぱり歯の健康イコール本当に体全部の健康につながると考えております。

(岡村教育長) そのほかご質問等はございませんでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) それでは、令和4年度優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進にかかる文部科学大臣表彰の推薦について承認をしていただけますでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) ありがとうございました。

では、承認されたものといたします。

日程第5 議案

(岡村教育長) 続きまして、日程第5、議案に移ります。

1 中土佐町適応指導教室実施要綱の一部を改正する要綱について

(岡村教育長) まず、1番、中土佐町適応指導教室実施要綱の一部を改正する要綱についてを議題といたします。

事務局、お願ひします。

(多田教育次長) 7ページ、8ページをご覧ください。

これにつきましては、中土佐町適応指導教室実施要綱の一部を改正する要綱についてで

ございます。

これまで、この教室につきましては、こどもセンターができるまでは交流会館の2階に設置されていたということで要綱に記載しておりましたが、現状はこどもセンターのほうに移っております。これ、本来なら移った時点で要綱の改正を行わなければならない案件なのですが、少し事務的な部分が現行と合っていませんでしたので、今回、この定例教育委員会のほうに出させていただいて承認をいただき、要綱の変更を行いたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

以上です。

(岡村教育長) 事務局から説明がありましたけれども、ご質問等ございますか。

(「ありません」の声あり)

(岡村教育長) それでは、議決に移ってよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) 中土佐町適応指導教室実施要綱の一部を改正する要綱について、原案のとおり議決することによろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) ありがとうございました。

中土佐町適応指導教室実施要綱の一部を改正する要綱については原案どおり議決されました。

2 中土佐町読書活動推進委員会の設置及び運営に関する要綱の一部を改正する要綱について

(岡村教育長) 続きまして、2、中土佐町読書活動推進委員会の設置及び運営に関する要綱の一部を改正する要綱についてを議題といたします。

事務局、説明をお願いします。

(多田教育次長) はい。すみません、お手元の資料9ページから11ページをお願いいたします。

中土佐町読書活動推進委員会の設置及び運営に関する要綱の一部を改正する要綱についてでございますが、11ページの新旧対照表がございますが、この中で変更になっている部分ですが、この推進委員会のもともとの趣旨といいましょうか、内容は、推進計画を作成するに当たって立ち上げられた委員会でございました。ただ、これは今、もう継続的に活動等、委員さんにはいろいろな活動に関わっていただいている。その関係がございますので、当初、今の要綱の中にあります推進委員の任期を終了日までとしておりましたが、任期を2年間とさせていただいて活動等を推進していただきたいと思っております。そのためその部分の変更をお認めいただき、引き続きお願いするということについて要綱の変更行いたいと思っております。

すみません。これについても、本来なら早い段階で要綱の変更をするべきところでございますが、趣旨をご理解いただきお認めいただくよう願いいたします。

以上です。

(岡村教育長) 今、事務局から説明ましたが、要綱の任期のところを推進計画の終了の日までを任期を2年間にするというふうな改正でございます。

ご質問等ございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) では、議決に移りたいと思います。

議案第2、中土佐町読書活動推進委員会の設置及び運営に関する要綱の一部を改正する

要綱について、原案どおり議決することによろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) ありがとうございました。

議案第2は原案どおり議決されました。

日程第6 その他

(岡村教育長) 日程第6、その他について、特にございませんか。

(多田教育次長) はい、すみません。お手元のほうに幾つか資料を配付させていただいております。

まず1つは、教育長のほうから前段の時点でお話がありました、弁論大会の要綱等につきましてお配りさせていただいております。

それともう一つ、8月25日、人権教育の夏季講座のほうがございます。こちらのほうのご案内のほうも一緒に資料としてつけさせていただいているところでございます。

資料ばかりで申し訳ございませんが、東京教育研究所のほうからこのような冊子のほうが送られてきております。教育所の所長のほうから、皆様方にもご覧いただきたいということでお配りさせていただいております。

事務局のほうからは以上の内容となります。

(岡村教育長) その他ですけれども、前回学校訪問をしていただきましてありがとうございました。その感想とか、何かご意見等ありましたらお願いしたいんですけども。事務局、事務方への要望等でも構いませんが、何かございますか。

どうぞ。

(岡村教育長) それでは、日程、全部終了しましたので、次回の日程をお願いしたいと思います。次回、8月いかがでしょうか。特に希望がないようでしたら、8月31日水曜日、13時15分からということによろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) では、次回は8月31日、13時15分からということに決定いたします。

閉会

(岡村教育長) 以上で全ての日程を終了いたします。

お疲れさまでした。

上記は会議の次第を記したものであり、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 4年 8月31日

教育長

田村光季

委員

濱田貴代

委員

高崎雅人